

科目名 Class	入学年度 Admission Year	開講学年・学期 School Year, Semester	単位数 Credit	必・選	授業担当者 Instructor	実務 経験
特別講義(情報) ソーシャル・メディア応用演習	共通	2年生・前期	2単位	選択	秋吉 浩志	
履修の前提条件	この科目は、フィールドワークとクリエイティブ作業を中心とした実習をする演習であるため、休むと作業に遅れが出るので、休まないことが前提条件である。ただし、休む場合は作業に送れないよう、ほかの日に実習課題を済ませることができることが前提条件です。					
授業概要 (Course Outline)						
実習が中心となり、主要なクラウド利用のソーシャル・メディアを実習していただきます。そのソーシャル・メディアを活用して、学外へのプロモーション戦略を企画・立案し、学外へ配信、発信していきます。 【学外実技&実習】動画撮影を学外で中心に行う。 【チーム&グループ学習】全体講義ならびに基本的にチーム(最低グループ:3~5名)で実習に取り組み。最後の講義では、各チームごとの成果をプレゼンテーションしていただきます。最優秀のチームには、学外参加型コンペティションに参加を予定しています。						
授業を通して修得できる力 (Competency Goals)						
知識・理解の観点 Knowledge and Understanding	多文化・異文化に関する知識の理解 Multiple Culture / Different Culture					○
	人類の文化・社会と自然に関する知識の理解 Human Culture / Society / Nature					○
汎用的技能の観点 Generic Skills	コミュニケーション・スキル Reading / Writing / Speaking / Listening					○
	数量的スキル Mathematics					○
	情報リテラシー Information Literacy					○
	論理的思考力 Logical Thinking / Creative Thinking					○
	問題解決力 Problem Solving					○
態度・志向性の観点 Personal Qualities	建学の精神 University Founding Philosophy					○
	自己管理能力 Self-management					○
	チームワーク Teamwork					○
	リーダーシップ leadership					○
	倫理観 Ethical Sense					○
	市民としての社会的責任 Social Responsibility					○
生涯学習力 Lifelong Learning					○	
到達目標 (Objectives)						
各種ソーシャル・メディアの利用方法を学び、利用できる能力・技術等を学びます。さらには、そのソーシャル・メディアを組み合わせ、学外の企業や団体、組織などにプロモーション戦略の企画・立案・提案ができる程度の知識と技量を身につけます。そして「社会人基礎力」養成も目指します。						
事前学習の内容	それぞれの利用ツールについて、事前に推薦の書籍(テキスト)ならびにインターネットで、その利用・活用方法を予習、また、プリント冊子を読んで予習のこと。					
事後学習の内容	つねにグループで、問題解決、情報共有を次の講義までに解決しておくこと。					
能動的学習【アクティブラーニング】の内容 (Active Learning)						
①学生と積極的にコミュニケーションをとりながら実習を展開する。 ②動画、テキスト以外の教材などのように実際見たり、感じたりする教材も準備し、より体感できるような実習も行う。 ③実習&フィールドワークの繰り返しを通じて、より実践力、クリエイティブ能力、社会人基礎力を学ぶ。 ④考える、議論する、主張することなどができるような雰囲気づくりを行い、受講学生の積極性なども導き出す。 ⑤学生には、作品発表&プレゼンテーションを行い、より能動的な積極性をみがく。						
教員との連絡方法・オフィスアワー (Office Hour)						
基本的に研究室(2号館5階555研究室)にて月曜日、水曜日オフィスアワーを設定している。研究室訪問の際、メール; akiyoshi7227@gmail.comにメール連絡をしておくことを薦める。						
その他 (Others)・外部試験との関連・学習の確認(ポートフォリオの作成と提出)について						
学習の確認:ポートフォリオシート「科目別履修確認チェック表」に必要事項を記入して、4月28日までに秋吉までメール(akiyoshi7227@gmail.com)で提出してください。 作業日は自分のパソコンを持ってくること(WIN7以上) なおこの科目は演習科目のため上限を30名とする。受付順に履修を認めるので、必ず受付をすること。(春休み中に受付に関する詳細を発表をするため、掲示板などを必ず確認すること)						

授業計画 (Course Schedule)			
テーマ Theme			
第1回	クラウド概念とソーシャル・メディア(SNS)とは & ソーシャル・メディアの範囲と利用。		
第2回	動画撮影とYou Tubeの利用 & 活用について		
第3回	動画撮影実習に向けての準備①「チーム作りと進行表作成作業」		
第4回	動画撮影実習に向けての準備②「チーム作りと進行表作成作業」		
第5回	動画の編集 & You Tubeへのアップロード作業①「撮影 & 動画編集作業」		
第6回	動画の編集 & You Tubeへのアップロード作業②「撮影 & 動画編集作業」		
第7回	動画の編集 & You Tubeへのアップロード作業③「撮影 & 動画編集作業」		
第8回	SNSの利用と問題点について①		
第9回	SNSの利用と問題点について①		
第10回	LIFT (LINE、インスタグラム、Facebook、Twitter) の利用とマーケティング戦略について		
第11回	動画配信 & 発信について(主に使用)		
第12回	You Tube LIVE等を使った生放送実習について		
第13回	You Tube LIVE等を使った生放送実習について		
第14回	各種クラウド利用について		
第15回	定期試験		
第16回	学習 & 実習成果発表(まとめ)なぜプロモーション戦略(広告戦略)にSNSが必要で利用するのか		
教科書 (Textbooks)			
書名 Title	著者名 Author	出版社 Publisher	ISBNコード ISBN Code
適宜プリントを配布する			
参考文献 (Reference Books)			
書名 Title	著者名 Author	出版社 Publisher	ISBNコード ISBN Code
適宜紹介する			
成績評価方法 (Grading Criteria / Method of Evaluation)			
<p>各クラウド利用の進捗状況、学習 & 実習報告書、成果発表の総合点にて成績判断をします。 欠席をすることは、チームに迷惑をかけることとなります。確かな理由なき欠席は認めません。 つねに「報告・連絡・相談」をチームならびに教員にすること。</p>			

科目名 Class	入学年度 Admission Year	開講学年・学期 School Year, Semester	単位数 Credit	必・選	授業担当者 Instructor	実務 経験
特別講義(情報) 実践的PHPプログラミング実習	共通	2年生以上 前期 2コマ/週	2単位	選択	久米純矢	
履修の前提条件	①PHPプログラミングに関心を持っていること②参考文献を読んでおくこと③インターネットで知らないことを調べたり、PCの基本的な操作ができること④的確な文章が書けること					
授業概要 (Course Outline)						
プログラミング学習サイト(CodeCombat・SOLOLEARN等)を使い、プログラムの考え方とプログラム言語であるPHPの基礎を学びます。WEBアプリケーション開発演習を行う中で、WEBシステムへの理解と、開発手法についても実践形式で学び習得します。						
授業を通して修得できる力 (Competency Goals)						
知識・理解の観点 Knowledge and Understanding	多文化・異文化に関する知識の理解 Multiple Culture / Different Culture					
	人類の文化・社会と自然に関する知識の理解 Human Culture / Society / Nature					
汎用的技能の観点 Generic Skills	コミュニケーション・スキル Reading / Writing / Speaking / Listening					
	数量的スキル Mathematics					
	情報リテラシー Information Literacy					○
	論理的思考力 Logical Thinking / Creative Thinking					○
態度・志向性の観点 Personal Qualities	問題解決力 Problem Solving					○
	建学の精神 University Founding Philosophy					
	自己管理能力 Self-management					○
	チームワーク Teamwork					
	リーダーシップ leadership					
	倫理観 Ethical Sense					
市民としての社会的責任 Social Responsibility						
生涯学習力 Lifelong Learning					○	
到達目標 (Objectives)						
PHP言語の基礎を理解し、アルゴリズムを踏まえた基本的なプログラムを自分で考えながら書けるようになること。WEBアプリケーションの基礎を理解し、基本的な機能を備えたWEBアプリケーションを自分で考えながら作れるようになること。開発手法について理解し実践できるようになること。						
事前学習の内容	課題を出すので次回までにやってくること。					
事後学習の内容	その日の学習でできなかったことを終わらせてくること。					
能動的学習【アクティブラーニング】の内容 (Active Learning)						
特になし。						
教員との連絡方法・オフィスアワー (Office Hour)						
授業前後にお尋ねください。 質疑応答ができる環境を準備し、初回講義時に案内します。緊急の場合は j-kume@aisic.jp まで。						
その他 (Others)・外部試験との関連・学習の確認(ポートフォリオの作成と提出)について						
なし						

授業計画 (Course Schedule)			
テーマ Theme			
第1回	方針説明、アルゴリズム基礎(1)<順序・選択>		
第2回	アルゴリズム基礎(2)<繰り返し>		
第3回	PHPプログラミング基礎(1)<概論・変数・定数・配列・演算子>		
第4回	PHPプログラミング基礎(2)<文字列・条件分岐・繰り返し・関数>		
第5回	PHPプログラミング基礎(3)<クラスとオブジェクト・セッション管理>		
第6回	開発環境構築 <XAMPP・テキストエディタ・Github・SourceTree>		
第7回	WEBアプリケーション基礎(1)<マスタ機能>		
第8回	WEBアプリケーション基礎(2)<ログイン機能>		
第9回	WEBアプリケーション基礎(3)<ショッピングカート機能>		
第10回	WEBアプリケーション基礎(4)<受注機能>		
第11回	WEBアプリケーション基礎(5)<データダウンロード機能>		
第12回	WEBアプリケーション基礎(6)<会員登録機能>		
第13回	WEBアプリケーション応用(1)<追加課題>		
第14回	WEBアプリケーション応用(2)<追加課題>		
第15回	WEBアプリケーション応用(3)<追加課題>		
第16回	予備日(※試験なし)		
教科書 (Textbooks)			
書名 Title	著者名 Author	出版社 Publisher	ISBNコード ISBN Code
気づけばプロ並みPHP 改訂版 —ゼロから作れる人になる!	谷藤 賢一	リックテレコム	ISBN-10: 4865940650 ISBN-13: 978-4865940657
参考文献 (Reference Books)			
書名 Title	著者名 Author	出版社 Publisher	ISBNコード ISBN Code
成績評価方法 (Grading Criteria / Method of Evaluation)			
<p>授業が終わるまでに基本的な機能を備えたWebアプリケーションを完成させることとそのアプリケーションを的確に説明したドキュメントを提出すること。指示した課題をやってもらうこと。授業のレポートを提出し、分からないところを調べてもらうこと。</p>			